

2018年6月4日

サントリーホールディングス株式会社  
代表取締役社長 新浪剛史様

## ノンアルコールビール入りペットボトル容器についての質問書

容器包装の3Rを進める全国ネットワーク  
代表：運営委員長 須田 春海  
担当：副運営委員長 中井八千代

前略

私たち、容器包装の3Rを進める全国ネットワークは、ごみ問題の解決に取り組む約400の団体・個人の賛同により2003年10月に設立したNPO団体です。設立時より、容器包装リサイクル法を見直す審議会に参加するなど様々な提言をして参りましたが、近年では海洋汚染が懸念されているマイクロプラスチック問題の普及啓発にも取り組んでおります。

こうしたなか「御社が、6月19日からペットボトル入りのノンアルコールビールをコンビニ限定で販売する」との報道にびっくりしております。かつて、アサヒビール(株)がペットボトル入りビールを販売しようとした時に全国の市民から多くの反対意見が寄せられ、導入を見送っていただいたことがありました。ごみ問題にかかわる市民にはビールびんに格別な思いがあるのです。ノンアルコールとはいえ、お酒売り場に置かれることからしても、ビールと同じ意味を持つと考えます。

つきましては、ご多用中、誠に恐縮ですが、下記の質問をさせて頂きたく、6月末までにご回答いただけますよう宜しくお願いいたします。

尚、本質問書をお送りしたことと、御社からご回答いただいた内容につきましては、WEBサイトで公開させて頂きますので予めご了承下さい。また、たいへんお手数ですが、本質問書を受領した旨のご返信につきましても、ご一報いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

早々

### 記

#### 1. 【散乱ごみ問題について】

PETボトルリサイクル推進協議会によるリサイクル率の目標は85%ですが、2016年度の実績は83.9%で、未回収量は9.6万トンでした。1本25gの500mlとして計算すると約38億本になります。もし、この内の数%が散乱ごみになったとしたら、とてつもない本数になります。

世界的にもクローズアップされているペットボトルの散乱ごみ問題について、御社ではどうお考えですか。

## 2. 【発生抑制について】

2018年3月、イギリスでは、リサイクル率を向上させ、海洋を汚染する廃棄物削減のため、プラスチックボトルなどの使い捨て飲料容器にデポジット制度を導入することとしました。また、サーキュラー・エコノミーに取り組むEUでは、2018年5月、「ストローなど使い捨てプラスチック製品を禁止すると共に、2025年までにプラスチックボトルの9割回収を目指すことが提起された」と報道されています。

世界は、確実にプラスチックのリデュース（発生抑制）に舵を切っています。このような世界の動きについてどうお考えですか。

## 3. 【数値目標について】

御社がかねてより、ボトルtoボトルのリサイクルに尽力されていることは評価されるべきことと存じます。しかしながら、その量は御社が使用しているペットボトルのうちのごく一部にすぎないのではないのでしょうか。

2018年1月19日、ザ コカ・コーラ カンパニーが廃棄物ゼロ社会の実現を目指すグローバルプランを発表し、その中で「2030年までに、製品に使用するすべてのボトルと缶の回収・リサイクルを推進する目標を設定」するとして、同社の容器の数量100%相当分を回収・リサイクルするという目標を掲げました。

これについての御社のご見解、および御社における容器関連の目標がございましたらお聞かせ下さい。

## 4. 【店頭回収について】

重ねて、他社の取組みで恐縮ですが、セブン&アイ・ホールディングスでは、江東区のセブン-イレブン店頭で、環境省の実証実験の一環としてペットボトル自動回収機を設置し、ペットボトル回収を行なっています。

御社もコンビニ限定でノンアルコールビールを販売するのであれば、使用したペットボトルを散乱ごみにさせないような取り組みをぜひ盛り込んで頂きたいと思います。

つきましては、ノンアルコールビールにデポジットを適用して販売するなどの自主的な行動を計画し、空きペットボトルをコンビニ店頭で回収してほしいと思いますが、いかがでしょうか。

以上

どうぞよろしく願いいたします。

容器包装の3Rを進める全国ネットワーク事務局

〒102-0082 東京都千代田区一番町9-7 一番町村上ビル6F

Tel : 03-3234-3844 Fax : 03-3263-9463 Email : reuse@citizens-i.org

URL : <http://www.citizens-i.org/gomi0/>